

キャンプ砂防 2016 in渡良瀬 (実施内容) の紹介 渡良瀬川河川事務所

H28.8/22(月)～8/26(金)

今年度の実施テーマは「渡良瀬川の歴史と砂防～豊かで安全な地域を目指して～」と題し募集したところ、5名の大学生が、キャンプ砂防生として参加し、渡良瀬川流域における砂防事業の取り組み、及び旧足尾町の歴史について学びました。

・23日午前、環境学習センター、足尾歴史館を見学し歴史・環境への取り組みを学習し、緑化連携事業の重要性を学び共に午後、足尾地区において、松木川上流の現在も残る荒地をドローンにより空中調査し全体像をつかみ、この流域にある砂防堤の老朽化設備の実態調査を行ないました。

・24日に、体験植樹として足尾荒地に、緑を育む記念の一本を残しました。その後、午後に日光砂防事務所管内に移動し、日光を守る砂防施設の大雑山腹工、稻荷川第2堰堤等の施設見学を行いました。

・25日に、日光砂防事業講話日光の歴史と文化財の講話を受講し、地域の文化と砂防事業の認識を深めました。

26日には、施工中の工事現場見学で、現場での体験談や作業の実習などの様々なカリキュラムで砂防工事について学習を行い、全日程を事故等なく、無事に終了することができました。



事務所 管内図
〔渡良瀬川管内〕



◆開講式
◆オリエンテーション
◆事務所事業概要説明〔砂防・治水事業について学習〕

8/22〔月〕

オリエンテーション・事務所概要説明

開講式

災害派遣・災害対策車両等説明

渡良瀬川の砂防・治水事業について学習

◆松木川上流荒廃状況視察、ドローンによる空中調査
◆老朽化施設点検【松木川1号砂防堰堤実態調査】

8/23〔火〕

足尾歴史観講和

環境学習センター見学

老朽化施設点検

松木川1号砂防堰堤

ドローンによる空中調査体験 (足尾砂防堰堤)

キャンプ砂防2016 in 渡良瀬

8/22(月)



8/26(金)

8/24[水]

- ◆足尾荒廃地 体験植樹
- ◆日光管内現地調査

体験植樹



日光を守る砂防施設大薙山腹工見学



日光を守る砂防施設稲荷川第2堰堤見学



8/25[木]

- ◆関守砂防堰堤工事現場【施工体験【コンクリート型枠・打設・測量実習】

【コンクリート型枠・打設・測量実習】



工事現場 職員との交流

8/26[金]

- ◆レポート作成
- ◆意見懇談会(レポート報告)
- ◆閉講式

レポート報告及び職員との意見交換会



閉講式



参加学生の声 レポートより抜粋

- ・「人のために社会で働くことの意義や意味を知ることができた。多面的な多様性を求められる砂防事業についてもっといろいろなことを考え、より多くの人の意見を聞き、事業に係わることが大切と実感した。」
- ・「迫力のある生の現場を体験し、多くを学ぶことができ、人々の生活や暮らしの安全・安心を支える土木の仕事に大きな魅力を感じた。」
- ・「知らない技術や施工法を、実際の現場で体験し学ぶことができ、自分の無知さを痛感すると共に、非常にためになった。これらの経験を大切にしていきたい。」
- ・「砂防設備が人命・財産の保全と、自然界の生態系にも関わること、自然保護にもつながる構造物で有ることを実感し、誇りのある事業と感じられた。」
- ・「その町や自然にあったものを作ることで調和し、違和感のない美しい景観になることを現場を見ることで実感できた。自然と共存しながらより豊かな、安全な生活ができるように今後学んでいきたい。」